

# 日刊 勤労千葉

84.7.4

No.1681

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七〇七

## 多 結成5周年記念ソフトボール大会

勤労千葉結成五周年を記念して行われたソフトボール大会は七月三日千葉市天台の県営スポーツセンターで行われ、地力に優る千葉運転区支部が優勝杯を獲得しました。

一九〇名が参加して盛大に開かれる

真夏を思わせる暑い日ざしが照りつける中、各支部から一九〇名の選手、応援団が参加して開会式が行われました。

山口副委員長から「各支部の団結力を発揮し、すばらしい試合を見せてほしい」とのあいさつ、選手を代表して幕張支部の石幡君から選手宣誓をうけ、直ちにA・B両面に分かれて試合が始まりました。

試合結果は次のとおりです。

(A面)

●第一試合	新小岩	2	0	2	0	6	2
	本部	0	0	0	1	0	
●第二試合	新小岩	10	2	2	0	0	
	成田	0	0	3	0	1	3
●準決勝	幕張	0	0	0	0	0	0
	新小岩	3	0	3	0	2	0
	新小岩	1	0	1	0	1	0
	幕張	0	0	0	0	0	0
	新小岩	9	0	9	0	9	0



天下本當にごくろう様でした。勤労千葉審判団のみぞさん。

(B面)

●第一試合	千葉転	1	1	0	0	0	0
	津田沼	2	0	0	0	0	0
●第二試合	館山	1	1	1	0	4	
	勝浦	1	5	5	1	1	4
●第三試合	佐倉	0	0	3	3	0	0
	勝浦	0	0	1	0	1	0
●第四試合	千葉転	9	0	0	6	1	
	銚子	0	6	0	1	3	
●準決勝	勝浦	0	0	0	1	1	4
	千葉転	2	0	4	3	0	X
	勝浦	9	6	9	6	9	6

千葉転の代打攻勢が成功

決勝戦は新小岩支部と千葉転支部の間で息づまる攻防が展開されました。新小岩支部は一回表、佐久間選手のタイムリーヒットで2点を先取、三回にも1点を加え幸先のよいスタートを切りました。

一方、千葉転支部は、松本(隆)投手に押さえられ、六回を終って4対2と

リードされ苦しい展開となりました。しかし、七回裏に千葉転は代打攻勢をかけます。

まず、佐久間選手、つづいて永田選手がヒットで出塁、つづく平川選手が二塁打を放ち同点に迫いつきました。あわやサヨナラの場面を新小岩がよく守り同点引き分けとなりましたが、抽選の結果、千葉転支部が勝ち、優勝をさらいました。

決勝 抽せんで千葉転の勝ち

新小岩	2	0	1	0	1	0	0
千葉転	0	0	0	1	1	0	2
	4	4	4	4	4	4	4

最優秀選手に梅沢選手 (千葉転)

全試合終了後、閉会式が行われ、中野サークル協議長から健闘をたたえることばとともに、表彰状、優勝杯トロフィーが手渡されました。



優勝した千葉転チーム

- 優勝 千葉転支部
- 準優勝 新小岩支部
- 第三位 幕張支部
- 勝浦支部

### 個人賞

- 最優秀選手賞 梅沢利男・千葉転
- 敢闘賞 谷口富雄・
- 佐久間豊吉・新小岩